

2025 年度環境保全計画書

株式会社 神戸新聞会館

① 環境保全に関する基本方針(基本理念)

当社、株式会社神戸新聞会館は、全従業員が「現在及び将来の神戸市民の健全で快適な環境を確保する為」省資源、省エネルギーが可能となるよう、原料の調達段階から環境への配慮に努めていきます。

1 事業活動を通じて、環境負荷を最小限にするよう努め、環境の保全に取り組みます。

- ① 二酸化炭素の削減対策。
- ② 二酸化炭素以外の温室効果ガスの削減対策。
- ③ その他、地球温暖化防止に寄与する対策。

2 その他環境保全活動

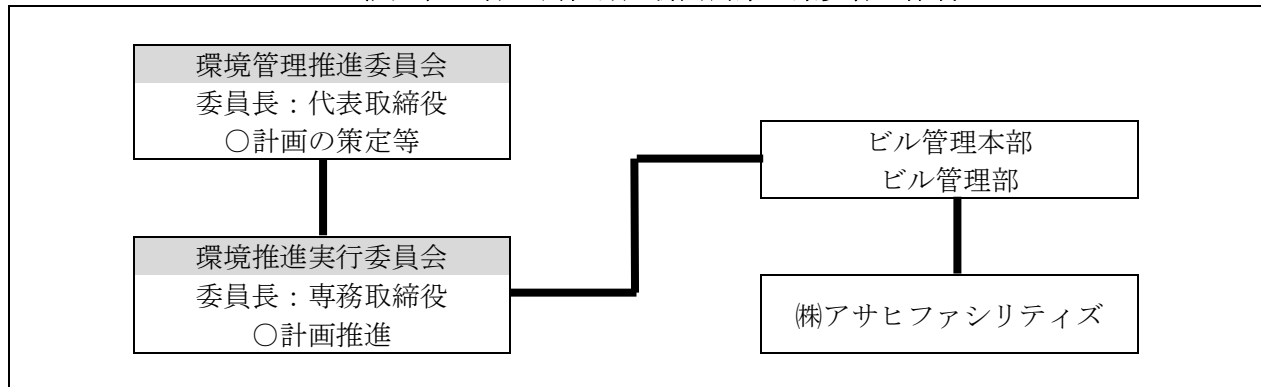
- ① 事務所等での節電・節水。
- ② ペーパーレスの推進。
- ③ 廃棄物の適正処理と減量。

3 この方針を全従業員に周知徹底するとともに広く公開し、適切な情報提供に努めます。

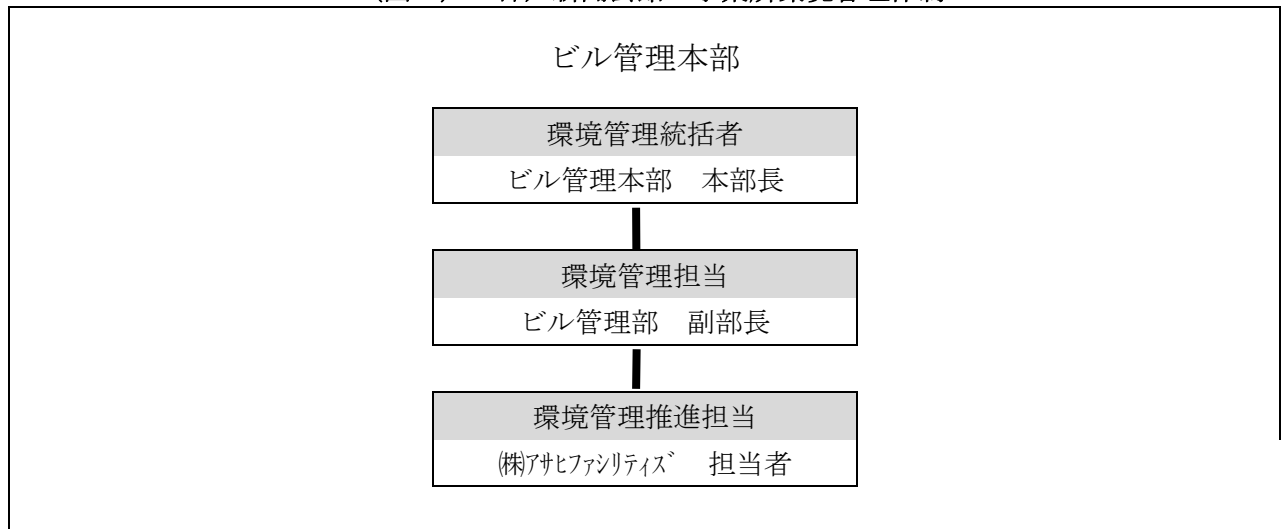
② 環境保全に関する組織の現況

当社における環境管理体制は図1のとおりです。また、事業所における環境管理体制は図2のとおりです。

(図1) 株式会社神戸新聞会館 環境管理体制



(図2) 神戸新聞会館 事業所環境管理体制



③ 重点取組目標・計画

【2025 年度の重点目標・計画】

当社では事業活動の環境負荷低減を目指し、以下の重点課題に取り組んでいきます。

●省エネルギーの推進

●廃棄物の減量【産業廃棄物の減量計画】

＜目標＞事業者の過去５年間のエネルギーの使用に係る原単位が年平均１％以上の改善。

＜取り組み内容＞

内容	該当する工場等	実施時期	エネルギーの使用期待効果
L E D照明器具への更新。 対象設備：オフィステナント	ミント神戸 (神戸新聞会館ビル)	令和元年～	
大便器への節水器取付け	ミント神戸 (神戸新聞会館ビル)		0.37kl/年
従業員トイレ更新	ミント神戸 (神戸新聞会館ビル)	令和７年	

・館内の大便器へ節水器の取り付けを実施。

全 90 台中半数の 45 台へ節水器を取り付けることで、水道使用量を削減するとともに、加圧給水ポンプの稼働時間を減らすことで消費電力量を削減する。経過観察と共に増台も視野に入れています。

・館内の従業員トイレを更新し最新の節水型を使用